

【会場/オンライン対応】 リスクマネジメント実践 保守・運用編 (4221032)

運用のリスク管理成功の鍵は、「運用設計の検討段階でのリスク要因を可視化&コストバランスに合った対策を施すこと」「運用作業の確実性向上」です。運用設計段階でのリスク分析、対策の仕方から、運用作業段階での確実性向上に即活用できる具体的なノウハウを、講義とモデルケースを通して伝授します！運用リスクマネジメントではリスクの発生確率と、その影響に伴う損失を最小化し、顧客の満足度、企業価値を向上させる必要があります。運用のリスクマネジメント成功の鍵は、運用設計の検討段階でのリスク要因を可視化し、コストバランスに合った対策を施すことです。

運用設計段階でのリスク分析、対策の仕方から、運用作業段階での確実性向上に即活用できる具体的なノウハウを、数多くのリスクマネジメントを手がけた講師が、失敗・成功事例と合わせてご紹介致します。

カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント IS導入（構築）・IS保守 IS運用 専門スキル
講師	中谷英雄 氏 (株式会社ピーエム・アラインメント 取締役 ビジネスコンサルティング部長) PMI認定PMP 2013年 米国PMI最優秀教育プロバイダー認定 スクラムアライアンス認定スクラムマスター (CSM) プロダクトオーナー (CSPO) <略歴> 日本ユニシス (在籍7年) 三井住友信託銀行 (在籍13年) (株)ピーエム・アラインメント起業 (10年) ・コンサルティング・サービス (イノベーション、アジャイル、マネジメント) (企業、NPO向け) ・教育サービス (イノベーション、アジャイル、マネジメント) (企業、NPO向け) <研究会活動> ・PM関連: PMIJ会員(アジャイルPM研究会会員、プログラムマネジメント研究会会員) ・イノベーション関連: JUAS (イノベーション研究会会員JIIP3) PMIJ会員(ソーシャルPM研究会) ・震災復興関連のNPO向けに、イノベーションプロセスの活用支援展開中 <PM関連書籍著> 監修 PMI 日本支部 「PMツールの実践的活用」プロジェクト 翻訳メンバー PMIプログラムマネジメント標準 第2版
対象	運用管理者、担当者、プロジェクトマネージャーの方、情報システム部門管理者、運用委託先ベンダー管理者など オーダー専用 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	・PMP資格取得者の方へ:PDU取得修了書を発行いたします(7時間7PDU)・ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)

主な内容

- ・日数: 1日(6時間)
- ・開催形式: 会場 / オンラインどちらでも対応可能

一章: ITサービス・リスクマネジメントの重要性

- (1) 情報資産を守るのは経営者の責任
- (2) 開発部門と運用部門の役割と関係の重要性

二章: リスクマネジメントのプロセス

- (1) リスクマネジメントプロセス
ITIL V3におけるリスクマネジメント
PMBOKにおけるリスクマネジメントプロセス

情報セキュリティ対策の為のリスクマネジメントプロセス

リスク標準モデル

リスク特定のツールと技法

(2) 個人演習：リスク特定、分析、予防策、コンティンジェンシー対策を導き出す

三章：運用作業で留意する不確実性を読み解く（JUAS過去統計情報、その他活用）

(1) 障害の原因

(2) オペレーション・ミスへの対策

(3) OS、ミドルウェア、パッケージなどの障害

(4) BCPを策定した企業の割合

四章：ITサービス・リスクマネジメントの各社の取り組み

(1) 8社のリスクマネジメントの具体的取組事例

(2) 事例から言えること

(3) 討論：各社の取組状況と課題

ケーススタディ（グループ演習）：問題山積のITサービス業務の事例から学ぶ（演習）

人材管理システムの顧客満足度の低下、ITサービス担当者の不満、トラブル増加のITサービス事例を取り上げ、グループ討議を通じて、リスク事象、リスク原因、対策を発表いただき、新しい気づきを得て、感覚・センスを磨いて、実務に応用していただきます。

参加者同志と講師の直接討論会